



(テーマ) 中学校 「学校を元気にする特色ある生徒会活動」
～全員が参加する生徒会活動を通して～

日 立 市 立 久 慈 中 学 校

1 はじめに

本校のスローガンは、「一人一人が輝き 笑顔と元気あふれる学校」を掲げている。これをもとに生徒会は、「学校を元気に、明るくするためにはどうしたらよいか」を考えながら活動に取り組んだ1年であった。例年通りにはできない中で、全校生徒の意見を取り入れようとアンケートを実施したり、校長先生と何度も協議を重ねたりしたことで、コロナ禍の状況下での活動の充実を図った。

2 実践事例

(1) あいさつ運動

ア 中央委員によるあいさつ運動

イ 久慈小学校・東小沢小学校でのあいさつ運動

あいさつが学校を元気にする第一歩と考え、週3日昇降口で旗を掲げあいさつ運動を行っている。また、近隣小学校との合同でのあいさつ運動を行い、あいさつの良さを伝える活動をしている。



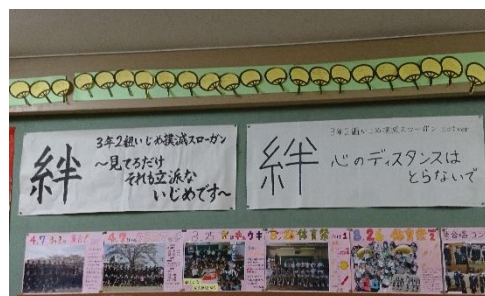
(2) 生徒会だよりの発行

生徒会の活動を開けたものに、もっと生徒に知ってもらうためにと生徒会だよりの発行をしている。クラス紹介や、文化祭に向けたイベントの紹介、生徒会役員選挙速報など、生徒会役員が必要に応じた情報を全校生徒に提供する場となっている。



(3) いじめ撲滅スローガン

いじめ撲滅のためにスローガンをクラスごとに考え、いじめ撲滅への意識を高めた。クラスごとのスローガンは教室に掲示したり、生徒総会や文化祭で発表したりした。また、後期はコロナいじめに焦点を当て、スローガンを「いじめ撲滅スローガン コロナ ver.」とし、話し合いを行った。



3 成果と課題

今年度はコロナウイルスの影響により活動に制限が付き、全校生徒が集まって活動する場が大変少なくなってしまった。その状況下で、生徒会役員が制限の中でどこまでできるのか、どのように代替可能なのかを考え、実践できたことはよい経験であり、大きな成果だと感じる。今後の課題は、全校で集まるのが難しい中で、生徒会が主体となって全校生徒向けに活動を呼びかける方法を模索していく必要があると感じた。